

ガバメントクラウド以外のクラウド環境へ移行する場合の疎明

市区町村名： 海陽町

1. 性能面・経済合理性の比較結果

性能面・経済合理性等を比較衡量した結果、以下のシステムについては、ガバメントクラウド以外へのクラウド環境（四国情報管理センター株式会社 地域データセンター）に構築されるシステムに移行することとする。

・住民記録システム、選挙人名簿管理システム、固定資産税システム、個人住民税システム、法人住民税システム、軽自動車税システム、就学システム、国民年金システム、国民健康保険システム、後期高齢者医療システム、介護保険システム、障害者福祉システム、健康管理システム、児童手当システム、子ども・子育て支援システム、印鑑登録システム

具体的には、以下の比較票に示すとおりである。なお、経済合理性については、ガバメントクラウド投資対効果計算シート（令和4年9月16日デジタル庁）を基に四国情報管理センター株式会社が積算した金額を計上している。

（比較表）

		ガバメントクラウド (AWS)	移行するクラウド環境名 (四国情報管理センター)
性能面	非機能要件への適合	○	○
	DCの物理的所在地	日本	日本
	情報資産の国外持出制限の有無	有	有
	ガバメントクラウドとのデータ連携の可否	－	○
	裁判管轄が国内で契約が日本法に基づくもの	○	○
経済合理性	移行時の経費（イニシャルコスト） 単位：円	51,877,500	51,877,500
	移行後の経費（ランニングコスト） 単位：円／年	114,865,710	81,874,964
	その他経費比較	0	0
その他重要な 比較項目等	（※比較に当たってその他重要な項目があれば記載）	－	－

※ 経済合理性について、他の同規模の自治体と比較し、経費の差が大きい場合には、詳細資料の提出を求めるとともに、内容の確認のために時間を要しますので、あらかじめご承知おきください。